

神奈川県新聞販売組合創立30周年記念事業

絵本**魔法のメガネ**プレゼント

当選

おめでとうございます！

このたびは神奈川県新聞販売組合創立30周年記念事業、平和の絵本「魔法のメガネ」プレゼント企画へご応募いただきありがとうございました。

抽選の結果、あなたが当選されましたので、絵本「魔法のメガネ」を贈呈いたします。著者の東郷潤氏が本企画のための解説を寄せてくださいましたので、併せて、添付いたします。

本プレゼントが、あなたのお気に入ってくださると幸いです。

今度とも新聞販売へのいっそうのご愛顧・ご支援をお願い致します。

ありがとうございました。

神奈川県新聞販売組合 30周年記念事業部

〒241-0805 横浜市旭区都岡町14-15

TEL:045-952-2372 FAX:045-953-4957

魔法のメガネについて

東郷 潤

絵本「魔法のメガネ」のご当選おめでとうございます！ この絵本は、神奈川県新聞販売組合様から、あなたへのプレゼントです。

さて、この絵本は非売品です。書店で購入することは出来ません。…では、どのようにして流通するのでしょうか？

実はこの絵本はプレゼントとして流通します。

まずこの絵本は、私どもから協賛された方へと配布されます。そして、その方からまた別の方へ、次々に人手から人手へとプレゼントされて、世界中を旅するようにデザインされているのです。

あなたにひとつ、お願いがございます。

この絵本をお楽しみいただいて、いつの日か「もう十分」と思われたなら、あなたの手で、再び誰かへのプレゼントとして、世界のどこかへ旅立たせていただきたいのです。

以下、私どもで使用している日本語・英語の送り状です。もし宜しければご参考にしてください。（私どものサイト、www.j15.orgの魔法のメガネのページから、PDFfileでダウンロードすることもできます。）



平和の絵本で使用している送り状(表)

Hi!

This picture book is a gift for you.
We hope you enjoy it!

Once you have enjoyed it thoroughly, may we ask you to present this book as a gift to someone else again?

Our wish is for you to make this picture book travel all over the world.



Wa for The Earth
www.peace-picturebook.org

こんにちは!

この絵本はあなたへのプレゼントです。
お楽しみいただけると嬉しいです!

…そして十分にお楽しみいただいた後、もしよろしかったら、この絵本をまた誰かへプレゼントしては頂けないでしょうか。

この絵本に、世界中、旅をさせてあげて欲しいのです。



和を地球へ
www.j15.org

ちなみに裏は、以下のような旅日記になっています。

送り状(裏)

Travel Diary 旅日記

Your name お名前	Your country お国	Your message あなたのメッセージ
Please add a page.		ページを追加してください。

魔法のメガネのテーマ

絵本「魔法のメガネ」のテーマは、善悪の錯覚(善悪中毒)です。

ご注意いただきたいのですが、「善悪で判断することが悪い」と主張しているわけではありません。そうではなく、

- 錯覚は危険だ
- もし何かを錯覚しているなら、それはとても危険なことなので、錯覚していることに気づこう

と主張しているに過ぎません。

実際、どのようなことでも錯覚し、その錯覚に気づかないままに取り扱えば／行動すれば、失敗は免れず、大変に危険でしょう。

さて、ややこしい話となって恐縮なのですが、錯覚といいますが、絵本「魔法のメガネ」で問題としているのは、「心理的な錯覚」です。

より物理的な錯覚(例えば、騙し絵などで見られる錯視)は、角度や距離や照明を変えて見ることで、比較的簡単に錯覚に気づくことができます。

しかしながら「心理的な錯覚」は、肉体の目で見ることが出来ず(心の中を見ることは出来ません)、その存在に気づくことすら容易ではありません。

気づくことが容易ではないため、その錯覚はより持続性を高め、結果的に、より危険なものとなる傾向が存在しています。

実際、筆者(東郷)は、様々な人間の悲劇—個人の心の葛藤、差別、虐め問題から戦争まで—のほとんどに、心理的な錯覚が深く関わっていると考えています。

そして、心理的な錯覚のメカニズムを明らかにし、その錯覚への気づきを世界へ広めることで、より優しい社会／より平和な世界を作っていくことが出来るだろう、と大きな希望・夢も抱いています。

さて、このテーマは目に見えないだけに理解することは難しく、「考えれば考えるほど、混乱する」方もいらっしゃるかと存じます。例えば、「善悪って悪いの?」という疑問からは、メビウスの輪の上を歩くかのごとく、永遠に答えに行き着くことは有りません。

あるいは、子供に善悪の別を厳しく教えることが、錯覚の働きによって、子供の非行化の原因になることすら、ありうるでしょう。(平和の絵本集の「子供を犯罪者に育てる方法」をご参照下さい)

もし、善悪の錯覚といったテーマによりご関心がある方は、私どものWEB「平和の絵本」(www.j15.org)の他の絵本集なり、弊著「善悪中毒」(リベルタ出版)をご参照賜ればと存じます。

このたびは、ご応募賜り、誠にありがとうございました。
絵本「魔法のメガネ」をお楽しみいただければ、幸いです。

お問い合わせはこちらまで(出来れば、メールでお願いします)

〒391-0301 茅野市北山4035-2016 蓼科高原別荘管理事務所 和を地球へ 東郷潤 TEL& FAX: 050-7572-7105 E-MAIL:may04@j15.org